

明治十七年九月

第一局

書記官

属

別紙外務省上申

同省所属鹿鳴館法勢支

出方一件

該館之義結テ官勢ニ以テ維持可致キ先

般内指令趣意ニ処該館ノ心ハ多ククラブ社負ニ於テ

維持可致キ、要項令ニ場各ニテハ該館ニテ中法勢

ハ到底官私ノ契用ヲ區別シテラ維持スル目途ナキ

以テ甘署ニ該館法勢トシテ本省理勢ニ増額可成シ

外ニ同ノ鹿鳴館理勢トシテクラブ社負、液切内得

ノ同々決算ノ相致致ナク、然レ該館維持

ハ同々決算ノ相致致ナク、然レ該館維持

ハ同々決算ノ相致致ナク、然レ該館維持

ハ同々決算ノ相致致ナク、然レ該館維持

ハ同々決算ノ相致致ナク、然レ該館維持



めくれず

契成は運送館種契ヲ流通シ尚不爲ニ分シテ  
加社成者其ノ支所ニキ或チ社内或チ田ヲクラテ社  
ノ渡切ヲ所計山井ニ契金支拂方面或チ所ノ教令  
ナラズ多計法規ヲ行ハリテ何レモ其ノ行ハル由  
許多ク方何レモ其ノ行ハル由ニ何レモ裁ク也

上ノ趣程吟仰請定奉指合ノ通  
山井

明治十七年十二月十三日

第一号

松島謙

高木定

印

別紙外物有ニ中清國上海運送流老ニ於テ  
務支所及於社内在勤事ノ如ク運送月  
月支費更正、件ノ爲事度上陳向  
行

十

(55)